

今 後 の 予 定

5月	
2(金)	大型連休～6 日(火)
7(水)	面談週間(40 分授業)～16 日 1 年 進路講演会 6 限目
8(木)	3 年 就職公務員模試① 15:50～ 1 年 朝学習(F.T) 朝課外(JSS.JS.F1.ST)開始
12(月)	2.3 年 放課後講座開始 3 年 就職公務員ガイダンス①15:50～ 教育実習(Ⅰ期)開始
13(火)	1 年 内科検診 5 限目～ 1 年 総探(崇城大アントレ①)
14(水)	全学年 交通安全教室 6 限目 委員会活動 放課後
16(金)	学校交通安全日(710 回) 文徳会定期総会 (10:00～) 生徒家庭学習
17(土)	3 年 進研共通テスト模試(1 日目) (午後)
18(日)	3 年 進研共通テスト模試(2 日目)
20(火)	3 年 内科検診 5 限目～
21(水)	3 年 歯科検診 5 限目～
23(金)	高校総体総文祭等推戴式(40 分授業)
24(土)	高校総体先行実施～25 日
25(日)	第 1 回英語検定(1 次) 第 2 種電気工事士(学科)
26(月)	3 年 T 企業見学会・崇城大学見学会
27(火)	2 年 内科検診 5 限目～ 1 年 総探(崇城大アントレ②)
28(水)	2 年 歯科検診 5 限目～ 3 年 学びの基礎診断(F.T) 海外語学研修事前研修②15:45～
30(金)	県高校総体・県総文祭 2 限特編授業

※予定は変更になる場合があります。

【第 65 回入学式】



「温かくそして厳しく、
私たちに正しい道へ導いてください」

4 月 8 日(火)に、令和 7 年度
第 65 回文徳高等学校入学式を挙
行しました。

今年は多くの桜が残り、青春の
丘を桜の花びらが舞う中、入学を
許可された 445 名の生徒が真
新しい制服に身を包み、緊張とワ
クワクの面持ちで式典に臨みま
した。

学校長式辞のなかで竹下校長
は、実りある高校生活を送るため
に、新人生に望むこととして、次
の二つを挙げました。

一つ目は、「志を高くして各自の
可能性に挑戦する」ということで
す。本校へ入学された皆さんは、
高校入学がゴールではなく、これ
からの人生におけるスタートラ
インについたに過ぎません。高校
生活は、長い人生の中であって、
ほんのわずかな時間ですが、最も
多感で、生命力に溢れ、人生を左
右するような貴重な時期となり
ます。

学校が自分のために何をして
くれるかではなく、「今、自分は
何をしなくてはならないのか、自
分にできることは何かを考え、
創造力を発揮し、主体的に行動
してほしいと思っています。そう
する中で、各自の良さを発見し、



熊本市西区池田 4-22-2
文徳高等学校広報部発行
TEL096-354-6416
FAX096-359-2373

生活信条

- 一、奉仕精神を旺盛にする
- 一、人の立場を深く理解する
- 一、物を大切にすること
- 一、礼儀作法を実践すること



可能性を拡張、さらなる挑戦につ
なぐことができるのです。今、社
会では、「何を学び」「何ができ
ようになったか」「どんな力をつ
けたか」が問われています。これ
からの三年間、失敗を恐れず、志
を高くして各自の可能性に挑戦
し続け、最後まで粘り強くやり抜
き、自分の道を見出してください。
二つ目は、「自ら求めて学ぶ」と
いうことです。

学びにおいては、謙虚さと真摯
な態度が求められますが、漫然と
授業を受けていてもその成熟は
なされません。何事にも問題意識
を持って、積極的に問いかけてい
くことが大切です。受身の授業で
はなく、なぜそうなのか、常に自
問自答しながら、知識を磨き、学
ぶ心を育み、「自ら求めて学ぶ」
積極性を身に付けてほしいと思
います。部活動も同じです。そう
することで、情熱を持って希望を
語りかける先生方と、積極的に自
ら求めて学ぼうとする皆さんが
響き合い、相乗効果が発揮され、
互いを一層高めていくことにな
ると信じています。



続いて、来賓祝辞では、文徳会
副会長の松浦弘樹様から新人生
にお言葉をいただきました。

その後、藤原さん(JSS 文徳中)が
新人生宣誓を行いました。以下に
その全文を記載します。

【誓いの言葉】

柔らかな風がそよぎいよいよ春
の訪れを感じる今日のこの日、私
たち新人生は文徳高校の入学式
を迎えることができました。本日
はこのような素晴らしい式を催
していただき誠に有難う御座い
ます。また、ご多忙中私達新入
生の入学式にご臨席頂きました
ご来賓の方々に心より感謝申し
上げます。

文徳高校は多数の国公立大学
への進学や優良企業への就職、
部活動においては全国大会への
出場など、様々な分野で先輩方
が活躍されていると伺っており
ます。まさに文徳高校の校名が示
す「文徳」が意味するような「学
問を好み、人徳を備えた人材」を
育むような高校に入学すること
ができ大変嬉しく思います。

近年、急速にグローバル化が進
展する中で日本と他国の国際交
流が一層活発になってきており
ます。今年 4 月 13 日から大阪
府で万博が行われるなど以前に
も増して日本の国際的な影響も
強まり、私たちと世界の繋がりも
深まることでしょう。グローバ
ル化により自分の夢の幅が広が
った今だからこそ、世界に目を向け
日本を興すような人材になれる
様、友人と切磋琢磨し日々精進



してまいります。

これから迎える高校生活では、
先輩方、先生方のお力添えを頂
くことも多いと思いますが、その
ような時には、温かくそして厳し
く、私たちを正しい道へ導いてく
ださいます様、よろしくお願い致
します。

そして、建学の精神である「体・
徳・智」を胸に、生活信条を実践
しながら、開校以来脈々と続く先
輩方の情熱、精神を受け継ぎ未
来へと繋げていきます。

この先私たちは、時に困難な壁
に直面するでしょう。しかし、恐
れず果敢に挑戦し、友人や先輩
方、先生方と共に乗り越え、自分
の糧とし、自分たちの可能性が花
開く様な三年間とすることを強
く誓い、入学の言葉と致します。

式後、緒方様に保護者代表とし
てあいさついただいた後、各クラ
スでの学級開きに移りました。
新人生の皆さん、ご入学おめで
とうございます。今日から一緒に
夢を追い、目標に向かっていきま
しょう。



ご家庭からの返信欄

文徳点描 688 号～689 号

締切 5/13 (火)

ご家庭での生徒の様子や文徳点描の感想など自由にご記入ください。



ご家庭からの返信が
二次元コードからできます！

年 クラス

No

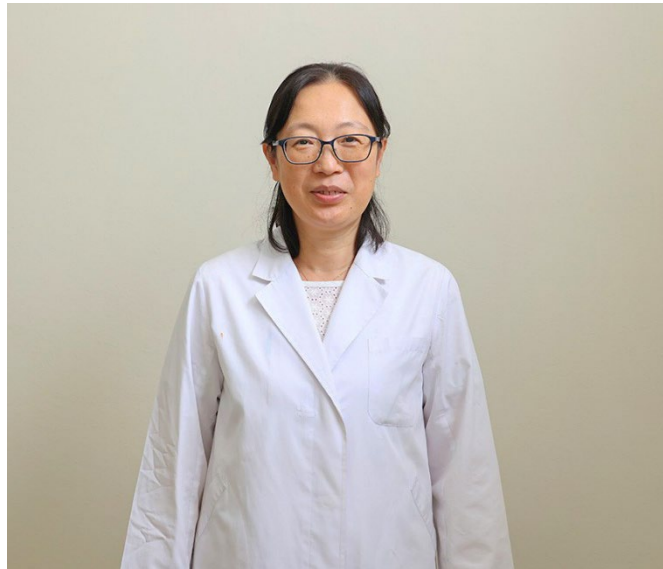
生徒氏名

記入者名

崇城大学通信 No.135

私たちの身の回りの物は本当に安全？

～新世代ビスフェノールの安全性の検討～



生物生命学部 生物生命学科

劉 曉輝 (リュウ ギョウキ) 准教授

内分泌攪乱物質とは、環境中に存在する化学物質のうち、生体内で特に内分泌系の正常なホルモン作用を攪乱する有害な化学物質を指します。その代表例であるビスフェノール A(BPA)は、プラスチックの原料として広く使用されていましたが、胎児・乳幼児の脳神経系や生殖腺系に悪影響を及ぼす可能性が懸念され、現在では多くの国で使用が禁止されています。近年、BPA の代替として新世代ビスフェノールの開発が進められていますが、その安全性に関する検討はまだ十分に行われていません。私の研究室では、社会的・国際的な要請に応え、新世代ビスフェノールのリスク評価と毒性発現の分子メカニズムの解明に取り組んでいます。これらの物質が生体内でどのように作用し、どのような影響を及ぼすのかについて、細胞核内に存在する受容体(核内受容体)を介したシグナル毒性の分子機構を明らかにする研究を進めており、新たな創薬ターゲットの発掘が期待されています。



式後には34の部活動・同好会がパフォーマンスで日々の活動を紹介しました。会場が歓声・感嘆に包まれ大変盛り上がった部活動紹介でした。

対面式・部活動紹介

4月9日(水)に体育館で、対面式ならびに部活動紹介を行いました。

対面式では校長あいさつ、生徒会長による歓迎の言葉、生徒会紹介、1年生代表のあいさつがありました。生徒会長の江森くん(JS2文徳中)より、「困難に直面した時は友達や先生、先輩を頼り、人との出会いや新たな発見を通して成長していきましょう」と新入生に対する激励の言葉が述べられました。1年生代表の橋田くん(1F4小川中)からは、「文徳高校で勉学や部活動に励むことをとても楽しみにしており、心身ともに充実した学校生活を送れるよう、ご指導よろしく願います」と先輩方へのあいさつがありました。

新入生研修 あいさつ、服装は、文徳生の第一歩。

4月9日(水)から5日間、新入生研修を実施しました。

初日は、はじめに折尾学年主任より個性を認め、自分を認めることの重要性についての話がありました。「我々は運命共同体であり、様々な刺激を受けて芽を出そう」という言葉に生徒達は耳を傾けていました。その後、体育科の古川先生によるあいさつの練習を元氣よく行っていました。桜の下で写真撮影を行ったクラスもあり、まぶしい笑顔で写真撮影に臨んでいました。3時間目には竹下校長先生から「高校生活は1000日、今できることを考えよう」というメッセージをもらいました。淵徳会(えんとくかい)入会式では、本校の歩みと同窓会の淵徳会の歴史についての動画を視聴し、坂口会長から激励の言葉をいただきました。午後からは対面式、部活動紹介を行いました。



クについてのガイダンスがあり、クロームブックの使用法に関する説明がありました。その後、自己紹介シートを用いた自己紹介の準備を行いました。

午後からはレクリエーションとしてミニバレーを実施しました。男女混合のクラス対抗戦では、多くの歓声と声援が響きわたり、クラスの親睦をさらに深めることができました。

3日目は午前中に教務部から観点別評価とクロームブックについてのガイダンスがあり、出欠や成績の規定についての説明がありました。午後からはコースごとに分かれての学習ガイダンスを受け、これからの学習についての説明を進路指導部、各教科の先生から行ってもらいました。



5日目は午前中に国数英の課題テスト、午後から身体計測を行いました。

入学式当日は緊張の面持ちだった生徒達も、研修の間に交流を深め、すでに友人ができた生徒も多数見られました。この一週間の新入生研修により、学校に徐々に慣れてきたように感じました。

第709回

学校交通安全日

4月17日(木)は本年度最初の学校交通安全日でした。竹下校長からこの日が制定された理由、これまでの歴史、春の交通安全運動等の話がありました。

昭和40年3月17日、本校の当時精密機械科1年の藤村くんが50ccバイクで通学途中に反対方向から走ってきた三輪トラックと衝突、即死する事故が起きた。藤村くんの死を悼み、貴重な教訓とし、再び惨事を繰り返さないために毎月17日を学校交通安全日と定め、60年にわたり交通安全教育に重要な役割を果たしてきました。

交通事故で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、交通安全を祈って、全校生徒で黙とうを捧げました。



海外語学研修

オリエンテーション

4月23日(水)放課後、理科室③で海外語学研修の第1回のオリエンテーションが行われました。10名の生徒が参加し、海外の文化と日本の文化の違いについて研修を受けました。日本の察する文化と違い、言わないと伝わらない文化、時間に対する考え方など学びました。今後、事前研修を重ね、7月26日(土)～8月4日(月)の10日間、オーストラリアでの研修に参加します。

体育大会

迫る！

4月17日(木)に体育大会の結団式を行いました。各応援団員の自己紹介と意気込みを述べ、体育大会への結束を強めました。



4月18日(金)、体育大会の練習を行っています。体育館メインアリーナで女子のダンス練習、第一グラウンドで男子のエッサッサの練習をしています。



文徳 YouTube チャンネル

チャンネル登録お願いします！

登録者数 1680 突破！！

裏面がご家庭からの返信欄です



Instagram も！

bntk_official 文徳高校【公式】

フォロワー 890 人突破！！

